



はくゆう新聞 2018年冬号



新しい年がよい年であることを願っています。充実した透析生活が送れますようスタッフ一同頑張ります。

宣誓！ 私達は医療安全に取り組んでまいります



チーム医療でたくさんの職種のスタッフが一丸となり大きな危険を防ぎます。
そこには、主役である患者さんがチーム医療に参加されることも重要です。
一緒に医療安全に取り組みましょう!!

1・お名前を確認します！

【お名前の確認は
医療安全の基本です】

同姓の方も何人もおられます。

ご本人にフルネームを言っていただくことが一番です。

お名前どうぞ



2・お薬手帳を活用しましょう。

【お薬手帳を携帯してください】

薬袋の名前を確認して持って帰って下さい。



お薬手帳にシールを貼り、毎回透析に来られる時や他院に受診する時に必ず見せて下さい。お薬の重複を防ぎます。
また、何のお薬を飲んでいるか知っておいてくださいね。

3・透析のことを知りましょう。

【透析カードも携帯して下さい】



透析の方法はおひとり、おひとりに合った方法で行われています。出血しているとき（傷、内出血、眼底出血など）は、抗凝固剤の変更が必要なことを知っておいて下さい。

4・私達は指差し呼称をします

指をさし、声を出し、目で確認することは

五感を使うことでミスが減ると言われています。

確認ミス、うっかりミスを減らします。



5・転倒・転落に注意！



最近、クリニックや自宅、畑などで転倒する

ケースが増えています。

ちょっとした段差やコードにつまずいて転倒

します。一度、お家の中をチェックしてみましょう！

転倒しないように・・・

・履きやすいくつにしましょう。

・早朝が転倒しやすい時間です。

眠剤を飲んでいる時は要注意です



・必要に応じて手すりをつけましょう。

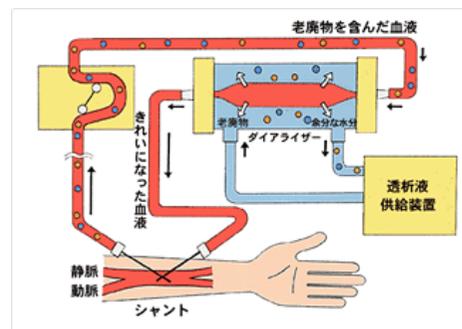
介護保険も利用しましょう。

・足が上がっているようで、上がっていない場合が

あります。日頃の運動は大事です。

・透析後は血圧が下がりやすいです。

畑は体調をみて行きましょう。



動脈（A側）静脈（V側）
が正しく接続されているか
スタッフと一緒に
確認しましょう。



透析後の注射も
月1回、週1回など
色々あります。わから
ないことはスタッフに
お尋ねください。

